



ハスモンヨトウ 上
ヨトウムシ 下

ハスモンヨトウ: 鱗翅目\ヤガ科
食葉性の農業害虫であり、野菜・果樹・花卉・タバコ・綿など幅広い種類の作物に被害をもたらす。主に夜間に食害する。

ヨトウムシ: チョウ目/ヤガ科
日中は土中や株の地際に潜み、夜間に地上部に出てきて食害するため、夜盗蛾

- 対応農薬
- ・アフーム乳剤
 - ・アディオ乳剤
 - ・ディアナSC
 - ・サブリナフロアブル
 - ・ランネート45DF
 - ・アグロスリン乳剤
 - ・サブリナフロアブル
 - ・モスピラン粒剤
 - ・コテツフロアブル
 - ・プレバソフロアブル5

アブラムシ類



アブラムシ: 半翅目/アブラムシ科
植物の篩管液を吸い飛んだり跳躍したりすることはない。アブラムシは薬剤抵抗性を持ちやすいので、あまり同一の殺虫剤の散布をせず、違う種類の農薬を定期的に散布していく方法がある。

- 対応農薬
- ・モスピラン水溶剤
 - ・アグロスリン乳剤
 - ・アディオ乳剤
 - ・トレボン乳剤
 - ・オルトラン粒剤
 - ・マラソン乳剤

オンシツコナジラミ



オンシツコナジラミ
カメムシ(半翅)目/コナジラミ科
様々な植物に寄生し、吸汁して生活する。本種に寄生されるのは主にキュウリやジャガイモ、トマトなどの野菜が中心でウイルスなどを媒介しやすい

- 対応農薬
- ・アグロスリン乳剤
 - ・アディオ乳剤
 - ・スプラサイド水和剤
 - ・オルトラン粒剤
 - ・アドマイヤー水和剤
 - ・プレバソフロアブル5

オオタバコガ



オオタバコガ: チョウ目/ヤガ科
幼虫は各種の農産物の害虫で、黄緑色、黄褐色型があり、垂背部の不連続な縦線が鮮明なものから消失するものまで、かなり変異がある。葉と緑色の実を食害

- 対応農薬
- ・アフーム乳剤
 - ・サブリナフロアブル
 - ・ゼンターリ顆粒水和剤
 - ・アニキ乳剤
 - ・アディオ乳剤
 - ・モスピラン粒剤
 - ・オルトラン水和剤
 - ・コテツフロアブル
 - ・プレバソフロアブル5

アワノメイガ



アワノメイガ: 鱗翅目\メイガ科
幼虫は茎に潜り込んで髓を食べ、1~2ミリの小さな黄褐色のふんを出し、最も大きな被害は子実で、子実に潜り込んで食い荒らす

- 対応農薬
- ・カスケード乳剤
 - ・アグロスリン乳剤
 - ・アディオ乳剤
 - ・トレボン乳剤
 - ・デナボン粒剤5
 - ・エルサン乳剤
 - ・ダイアジノン粒剤5
 - ・プレバソフロアブル5

マメシクイガ



マメシクイガ: 鱗翅目\ハマキガ科
茎の表面に産み付けられた卵からふ化した幼虫が莢内に穿孔し子実(豆)を食害するサヤムシとして知られる。ダイズ、アズキ、インゲンマメ、サヤインゲン、サヤエンドウ、ラッカセイ。

- 対応農薬
- ・トレボン乳剤
 - ・アグロスリン乳剤
 - ・アディオ乳剤
 - ・ダイアジノン粒剤5
 - ・トレボン粉剤DL
 - ・マラソン乳剤
 - ・スミチオン乳剤
 - ・プレバソフロアブル5

ハダニ類



ハダニ: ダニ目\ハダニ科
葉裏に寄生して汁を吸うため、葉の表面から見ると、吸われた部分の葉緑素が抜けて、針先でつついたような白い小斑点を生じます。

- 対応農薬
- ・サンヨール
 - ・マラソン乳剤
 - ・テデオ乳剤
 - ・コテツフロアブル
 - ・ダニロンフロアブル
 - ・サンマイトフロアブル

カメムシ類



カメムシ類: 半翅目/カメムシ科
若い果実では吸汁された部分が凹凸になったり変形したり、落果することもあります。熟した果実ではその部分が腐敗したりし、食べても異臭がします。豆類もよく被害を受け、さやが吸汁されると実の入りが悪くなります。

- 対応農薬
- ・トレボン乳剤
 - ・スミチオン乳剤
 - ・アディオ乳剤
 - ・スタークル顆粒水溶剤

アザミウマ類



アザミウマ: アザミウマ目\アザミウマ科
葉や果実も加害し、確認されているだけでも200種類以上、成虫の体色は黄色、灰褐色や黒色系が多く、体長1~2mm程度の細長い虫です

- 対応農薬
- ・アルバリン顆粒水溶剤
 - ・モスピラン水溶剤
 - ・スタークル粒剤
 - ・アドマイヤーフロアブル
 - ・アフーム乳剤

ネキリムシ類



ネキリムシ: チョウ目/ヤガ科
地際部の茎がかじられる、または食い切られるため被害植物は枯れてしまいます。一見すると根を切られたように見えるためネキリムシ(根切虫)と呼ばれています。

- 対応農薬
- ・オルトラン粒剤
 - ・ダイアジノン粒剤5
 - ・ネキリベイト
 - ・プレバソ粒剤
 - ・カルホス粉剤
 - ・プレバソフロアブル5

コガネムシ類



コガネムシ: 甲虫目\コガネムシ科
コガネムシは慣れないと被害に気づきにくい害虫です。特に細い根を集中して食害するため、株に勢いがなくなり、食害が進むと水を与えてもすぐにしんなりしてしまう

- 対応農薬
- ・ダイアジノン粒剤5
 - ・マラソン乳剤
 - ・コテツフロアブル
 - ・スミチオン乳剤

ナメクジ類



ナメクジ: 柄眼目\ナメクジ科
葉や茎の被害は、ウスカワマイマイやヨトウムシの老熟幼虫の被害痕によく似ており、比較的大きな穴があく場合が多い。ウスカワマイマイと同様に、葉にはったあとの粘液のすじが乾燥して銀色に光って見える。

- 対応農薬
- ・グリーンベイト
 - ・スラゴ
 - ・ランネート45DF

★赤字は毒劇物であることを示す

注意事項

病害虫に関する登録農薬情報は、品目により異なりますので使用する前には必ず農薬に記載されている使用内容(使用できる作物、容量、数量、希釈倍率、回数、使用前日数等)を確認して、使用してください。